

富山高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	経済学Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0089			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電気制御システム工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	後期:2		
教科書/教材	【教科書】特になし／【関連図書】マクロ経済学に関する入門レベルのテキスト						
担当教員	堂谷 昌孝						
到達目標							
①経済を理論的に見る目を養う ②理論的に考える力を養う ③経済社会は様々な繋がりによって成り立っていることを知る							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
経済を理論的に見る目を養う	モデルを使って現実の問題に対処する方法を知る			モデルを理解し、その経済的意味を知る		基礎的経済変数の意味が理解できない	
理論的に考える力を養う	パラメータの変化に伴う経済状態の変化をモデル分析できる			モデルの数理的側面を理解する		基本的な経済変数間の関係が理解できない	
経済社会は様々な繋がりにより成り立っていることを知る	パラメータの変化が経済全体にどのような変化をもたらすかについて、様々なモデルを通して分析できる			様々なモデルを理解し、それを通して経済社会の様々な繋がりを知る		基本的な経済変数間の繋がりが理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 B-6 JABEE 1(2)(a) ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	学習目標(授業の狙い) 一国経済全体の動きに関するマクロ経済学の基礎理論を学び、現実の経済現象を理解するための基礎御知識を習得する。						
授業の進め方・方法	講義						
注意点	授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	マクロ経済学とは		マクロ経済学とはどのような学問かを説明		
		2週	国民経済計算 その1		GDP(国内総生産)、消費、投資などの説明		
		3週	国民経済計算 その2		GDP(国内総生産)、消費、投資などの説明		
		4週	国民経済計算 その3		GDP(国内総生産)、消費、投資などの説明		
		5週	消費と貯蓄 1		消費と貯蓄はどのように決まるかを説明		
		6週	消費と貯蓄 2		消費と貯蓄はどのように決まるかを説明		
		7週	消費と貯蓄 3		消費と貯蓄はどのように決まるかを説明		
		8週	需要誘導型モデル 1		GDPはどのように決まるかを説明		
	4thQ	9週	需要誘導型モデル 2		GDPはどのように決まるかを説明		
		10週	需要誘導型モデル 3		GDPはどのように決まるかを説明		
		11週	投資		投資はどのように決まるかを説明		
		12週	IS曲線		財市場の均衡について説明		
		13週	貨幣需要 1		貨幣の役割とその需給の説明		
		14週	貨幣需要 2		貨幣の役割とその需給の説明		
		15週	LM曲線、IS-LMモデル		貨幣市場の均衡と、財・貨幣市場の同時均衡に関する説明		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0